

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	檜原 弘樹	法人・事業所の特徴	小規模多機能居宅介護だからできる「ご利用者が自宅で生活する為にどのような支援が必要か」を考えた柔軟なサービス提供はもちろんの事、ご利用者の生活の質の向上を図るために、季節にあったイベントを行ったり、希望外出行事を行なっています。また選択制の食事を取り入れ、身体を維持するために、健康状態を維持するための食生活を大切に、食べる楽しさ・食の楽しさを大切にこだわりを持って行っている。交流を含めた他部門との全体行事、地域への外出も実地しています。
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能ホーム 鯖江きらめきハウス	管理者	野村 侑希		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	1人	12人	人	人	人	人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の想いを聞き「～したい」の実現を行ない、「きらめきに行きたい」と思っていただけのような場所づくりを行なう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度は外出行事を多く取り組み、外出先の希望などを聞き行った。</li> <li>・事例研究では「やりたいことの実現」をテーマに、聞き取りを行い取り組みを行った。</li> <li>・普段からやりたいことは何かを話の中から引き出し折り紙や、将棋、塗り絵など個別活動も多く取り入れることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回難しい外部評価でよくわからなかったですが、きらめきが近くにあることで安心できています。</li> <li>・外部評価を読んで取り組みが分かった。</li> <li>・外出行事が楽しかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者一人ひとりの思いや希望を大切にして、日々のかかわりの中で意向の聞き取りを行う。</li> <li>・職員間で情報共有を行いながら、利用者が「やりたいこと」「行きたい場所」を実現できるよう支援内容の充実を図る。外出行事や季節行事も継続し、楽しみのある生活作りを行う。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の方が自分で出来る環境を整える。</li> <li>・運営推進会議の際に参加された方に見学をしていただく機会を持てるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議後に家族様に見学の有無を確認し必要であればきらめき内を見学していただいた。</li> <li>・祭りでは多数の家族様が参加され普段の様子など話す機会を持つことができた。</li> <li>・3月には家族会を予定しており、普段の悩みなどの共有と一緒に昼食を食べるバイキングなどを予定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭りに参加させてもらいとても賑やかだった。また来年も楽しみにしている。</li> <li>・運営推進会議の後見学させてもらいきらめきでの様子を知ることができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が安心して過ごせる環境づくりを継続するとともに、自分でできることを大切に生活支援を行う。</li> <li>・運営推進会議や見学の機会を通して家族や地域の方にも事業所の様子を知っていただき、開かれた事業所づくりを進めていく。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き利用者の「～が好き」「～したい」の気持ちを実現できるように思いに寄り添っていく。</li> <li>・地域行事に利用者の方と一緒に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事への参加が少なかった。</li> <li>・見守り隊には天候のいい日には一緒に利用者と参加したが、少なかった。</li> <li>・「～したい、好き」を引き出せる利用者、引き出せない方といたため、積極的に話をしながら引き出していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見守り隊で下校の見守りをしてくださりありがとうございます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事への参加や地域住民との交流の機会を大切にし、利用者が地域の中で生活している実感を持てるように支援する。</li> </ul>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご利用者本人の想いを引き出し、ご利用者からの声をもとに臨機応変に活動や外出の機会を作っていく。</li> <li>・地域の方の困りごとをハーツでの介護相談会で聞ける仕組み作りを行なう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出の機会は多数もつことができた。</li> <li>・ハーツでの介護相談会は月に2回行うことはできたがあまり相談はなかった。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の思いや希望を把握し、地域での生活を継続できるよう外出や地域活動への参加の機会を引き続き設けていく。</li> <li>・地域の相談窓口としての役割も意識し、地域住民からの相談や困りごとに対応できる体制づくりに努める。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の内容を家族の方の興味がある内容に変更し、今まで来たことのない家族の方にも来ていただけるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議には毎回2・3組の家族様が参加されその都度意見交換ができた。</li> <li>・来年度はまた違った家族様が参加しやすい会議にできたらと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なかなか予定が合わず参加できなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の内容を家族や地域の方々へ共有し、事業所の取り組みを理解していただけるよう努める。</li> <li>・家族が参加しやすい環境づくりや声掛けを行い、より多くの意見や助言をいただきながら事業所の運営の改善につなげていく。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろんな災害に備えて隣のきらめきの里への避難訓練も行なっていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所単体での防火、防災訓練は行った。</li> <li>・日中の想定だけではなく夜間職員が一人になった時の避難訓練なども行った。</li> <li>・きらめきの里への避難訓練はできなかったが来年度予定している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水が起きた時の避難訓練を想定してやってみてはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地震や火災、水害など様々な災害を想定した避難訓練を継続して実施し、職員・利用者ともに安全に避難できる体制づくりを行う。</li> </ul>